

テクノブリッジセミナー in 石川

産業技術総合研究所中部センターは、ものづくり産業の集積地である中部地域において、主に材料分野における最先端の研究開発に取り組み、産業競争力強化に寄与するとともに、革新的な技術シーズを事業化に繋げるための「橋渡し」機能に注力しています。

その産総研中部センターの研究活動の取り組みを紹介するセミナーを下記のとおり開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

- ◇ 日時：令和3年11月12日(金) 15:30～17:00
- ◇ 開催方法：リアル（会場）とオンラインのハイブリッド開催
- ◇ リアル会場：ANAクラウンプラザホテル金沢 3階『瑞雲の間』
- ◇ 主催：国立研究開発法人 産業技術総合研究所 中部センター
- ◇ 共催：石川県工業試験場
- ◇ 定員：会場参加 60名 ・ オンライン参加 200名
※定員に達し次第、申込受付を締め切らせていただきます。
- ◇ 参加費：無料
- ◇ 申し込み方法：リアル/オンラインともに下記URLから申し込みをお願いします。

<https://matching-web.jaist.ac.jp/portal/p01.html#s3>

【お問合せ先】

産業技術総合研究所 中部センター 産学官連携推進室

TEL：052-736-7370

E-mail：chubu-kouhou-ml@aist.go.jp



日時
令和3年11月12日(金)
15:30～17:00

開催方法
リアル（会場）とオンラインの
ハイブリッドで
産学官金連携マッチングイベント
「Matching HUB Hokuriku 2021」
の会場内で開催します。

※本講演会は、産学官金連携マッチングイベント「Matching HUB Hokuriku 2021」における関係機関セミナーとして開催いたします。

会場でのご参加の場合は、Matching HUB 事務局の「新型コロナウイルス感染症対策について」(<https://matching-web.jaist.ac.jp/portal/counterplan.html>)をご確認のうえ、お申込みください。

プログラム

15:30～15:40 開会挨拶

産業技術総合研究所 中部センター所長 田澤 真人

15:40～17:00 産業技術総合研究所中部センター各研究実施部門の紹介

○極限機能材料開発の取組みと連携事業の紹介

極限機能材料研究部門長 松原 一郎

高機能化による製品の差別化、および製造プロセス革新による競争力強化の実現に向けて取り組んでいる、材料の機能を極限性能まで高めるための技術開発について紹介します。

さらに、マテリアル関連企業との連携促進とデータ駆動型研究開発の推進を目指したマテリアル・プロセスイノベーションプラットフォーム事業を紹介します。

○“脱炭素社会に向けたマルチマテリアル技術の紹介”

～次世代のモビリティからインフラ素材まで～

マルチマテリアル研究部門長 藤代 芳伸

次世代モビリティやスマートインフラ等で、カーボンニュートラルな視点での素材や加工技術の新技術開発を目指し、電動車向けファイナセラミックス、加工性の高い軽量金属、循環利用を考えた炭素複合材料等複合材料の研究など、部品・部材のトータルパフォーマンスを向上させるためのマルチマテリアル化技術および資源循環技術について紹介します。

○未来モビリティのための磁性材料開発

磁性粉末冶金研究センター長 尾崎 公洋

自動車を始めとするモビリティの電動化に伴い電気エネルギーの効率的利用が重要となるためモータの高効率化や熱マネージメント技術がますます重要となってくる。ここでは、モータを構成する磁性材料である永久磁石や軟磁性材料の研究について紹介すると共に、熱マネージメント材料の研究についても紹介します。

17:00

閉会